

# 平成23年度事業計画

重点目標

## 組織活動を充実させる

重点活動

- 1.確かな政策実現力
- 2.強力な集票能力
- 3.多くの人材提供力

看護現場の声を理解する議員を増やし、希望する政策を実現させる力  
現役10,000人の看護職に見合った集票力  
選挙をできる人材を多数抱える力

項	目 標	県	支 部	活 動
I 政治力の強化	1.看護政策に関する議論を活発に行える状況(環境)をつくる	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)会員への情報提供をより効果的に行う 2)看護現場の課題を社会に伝える 3)看護協会とともに陳情・要望活動を行う 4)看護を支援する国会・地方議員との日常関係を強化する 5)現場の声を国会・地方議員に伝える
	2.継続して看護職の国会議員を確保する	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)第23回参議院選挙に向けた活動を行う 2)次期衆議院選挙に向けた体制を整備する 3)関係団体との連携を強化する
	3.国会への影響力を強める	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)国会議員・県議会議員との勉強会を実施する 2)看護問題対策議員連盟への対応を強化する 3)国会議員・県議会議員の主催する会合等へ出席する
多くの人材提供力	1.地方議会への影響力を強める	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)栃木県に看護問題対策議員連盟を発足する 2)看護職地方議員支援体制を強化する 3)県看護連盟の政治力を強化する
	2.中長期的視点に立ち、議員候補者を育成する	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)人材育成コースに推薦する 2)政治アカデミー卒業生を活用する
II 組織の強化・拡大	1.主体的活動の促進	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)県・支部の獲得票を明確にする 2)確実な目標管理をする 3)リーダーの自主性促進を図る 4)看護管理者や看護教育者の政治参加を進める
	2.支部組織の充実	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)支部活動を中心に会員を増やし、一人ひとりの活動を強化する 2)支部数を増加し、きめ細やかな活動体制を進める 3)OB会の設置・充実をはかる
	3.看護管理者の意識を高める	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)看護管理者トップセミナーへの参加
	4.若手会員の育成	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)若手会員の主体的活動を充実・促進させる 2)積極的に支部の役割に登用する 3)青年部(ポリナビ)活動の充実
	5.看護連盟の理解者を増やす	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)他団体との連携強化
	6.学生会員の確保と育成	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1)学生会員に看護政策の必要性について学ばせる